



造船科・造船部

2種目全国V「みんなで協力」

ソーラーボート 県教育長に報告 須崎工造船部



太陽光発電で走るソーラーボートの競技大会で優勝した須崎市の須崎工業高校造船部員の2、3年生10人が27日、県庁西庁舎で田村壮児県教育長に喜びを報告した。写真。

同部は8月に福岡県柳川市で行われた「チー

川ソーラーボート大会」の学生の部の2種目に2艇ずつ出場。1周3・1キロの堀を3周する「周回」、ブイの間を縫って進む直線150メートルの「スラローム」とも優勝、準優勝を独占し、3年連続で2種目制覇を果たした。

この日はレースの動画や写真を披露し、当時の状況を部員が説明。部長で3年生の岡本正(まこと)さん(18)は「艇を水に浮かべる時や乗り込む時、バッテリーの交換など、みんなで協力したからこそ成し遂げられた」と振り返った。

田村教育長は「チー

ムワークを結集し力を尽くした経験は就職や進学など今後の生活につながる」とエールを送っていた。

(村中澄伶)



全国3連覇達成！！
県教育委員会を訪問
教育長に優勝報告